

# 平成 21 年度の地域密着型金融の取組状況

## 目 次

1. 地域密着型金融の取組の概況について……………	1
2. 具体的な取組内容……………	1
① ライフサイクルに応じた 取引先企業の支援強化……………	1
② 事業価値を見極める融資手法をはじめ 中小企業に適した資金供給手法の徹底……………	4
③ 地域の情報集積を活用した持続可能な 地域経済への貢献……………	5
3. 経営改善支援の取組実績……………	7



## 1. 地域密着型金融の取組の概況について

依然として低迷する経済状況のなか、円高や物価下落の影響が加わり、地域中小企業にとっての外部環境はさらに厳しいものとなっています。

当金庫は地域中小企業と悩み・課題を共有し、その解決を図るために経済産業省の委託事業である「多摩地域地域力連携拠点事業」を中心に、きめ細かな対応を図っております。

これからも従来からの取組にとどまらず、地域経済の活性化と地域社会の発展、地域の人々のしあわせづくりのため新たな取組に挑戦してまいります。

## 2. 具体的な取組内容

### ① ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

#### (1) 創業・新事業支援

地域での創業機運を覚醒するため、創業支援融資、創業支援セミナーの実施などに取組んでおります。

#### ● たましん事業支援センター開設とセミナーの実施

中小企業の課題解決と新事業支援等の専門施設として平成21年4月「たましん事業支援センター(愛称:Winセンター)」を開設(平成22年3月末までの1年間の利用者数10,434名)

#### 新分野進出戦略セミナー

参加者	健康ビジネス編：37社／41名
	環境編：25社／27名

※Winセンターでは創業・新事業支援以外にもさまざまな事業策を実施



セミナーの様子



Winセンター

#### ● 創業支援融資商品のラインナップ

#### 創業支援融資実績

実行件数	実行件数：302件
	実行金額：2,261百万円

#### ● ブルーム交流カフェ

コミュニティビジネスの「人」「地域」「ひらめき」に着目し、起業支援セミナー「ブルーム交流カフェ」を開催

参加者	「人と人」「地域と地域」をつなぐ企業：54名
	「ひらめき」「発想」で夢(起業)実現：50名

#### ● 地域内創業塾との連携

多摩市東永山創業支援塾支援施設へのインキュベーションマネージャー派遣

#### ● 創業支援施設ブルームセンター

創業間もない法人・個人を対象に、金融支援にとどまらず総合的な支援を行う、創業支援施設(京王八王子支店7F)

入居実績	7先
------	----

## (2) 経営改善支援

75店舗の渉外担当および3エリアの法人支援担当による、個別企業のビジネス情報収集により、地域情報の集積を最大限に活用したビジネスマッチングや、国、都の中小企業支援策を通じた経営改善計画策定サポートを実施しております。

### ●たましん事業支援センターを中心とした各種セミナー、ビジネスマッチングの実施

#### ワンストップ・サービス・デイ

実績	参加者：42名
	相談件数：94件



#### 経営計画を軸とした経営改善実践セミナー

実績	参加者：27社/32名
----	-------------



ワンストップ・サービス・デイ

### ●各種ビジネスマッチングイベントの実施

#### たま工業交流展の実行委員会に参画

平成14年より毎年開催の多摩地域最大の工業系展示会

実績	出展企業数：140社
	来場者数：約1万人

#### 多摩の物産&輸入品商談会を主催

平成16年より毎年開催の多摩地域最大の物産と輸入品の商談会、バイヤーなどが多数来場し個別商談会も実施

実績	出展企業数：118社
	来場者数：約2,500人



多摩の物産&amp;輸入品商談会

### ●法人総合サービスBOB

中小企業の不足する経営資源の補完を目的とし、営業支援・経営支援・総務人事支援を行う会員サービスによるビジネスマッチングの実施

ビジネスマッチング件数	年間：約500件	BOB会員企業数	2,403社
-------------	----------	----------	--------

### ●「多摩地域地域力連携拠点事業」

経済産業省の委託事業に採択され、ネットワークを活かした地域企業支援を多角的に実現できる体制を構築

#### 中小企業新事業活動促進法による新連携認定

認定支援企業	2社
--------	----

#### 農商工連携促進法による農商工等連携事業計画認定

認定支援企業	4社
--------	----

#### 新事業活動促進法による経営革新認定

認定支援企業	8社
--------	----

### (3)事業再生

多摩地域地域力連携拠点事業の民間コンサルタント活用によりお客さまの事業再生の支援を行っております。

#### ●多摩地域地域力連携拠点事業並びに外部支援機関との連携

##### 多摩地域地域力連携拠点事業との連携

**実績** 案件：35先

##### 東京都中小企業再生支援協議会との連携

**実績** 案件：11先

##### 東京都中小企業振興公社（専門家派遣事業）

**実績** 支援企業：2先

### (4)事業承継

セミナー、M&A等による小規模企業を含めた事業承継の支援を行っております。

#### ●TAMA NEXTリーダープログラム

多摩地域の次世代ビジネスリーダーを育成する「後継者育成塾」の実施

- 主 催：一橋大学・多摩信用金庫
- 講 師：一橋大学教授・当金庫常勤理事 他
- 参加者：27名(定員20名に対し35社の応募)

#### ●事業承継セミナーの実施

##### 事業の承継がよ〜くわかるセミナー

**実績** 参加者：30社／36名



TAMA NEXT リーダープログラム

## ②事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

### (1)不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組

中小企業が抱える課題に対しその解決に向け必要な資金を供給しております。

まず、企業の強み・弱み、モノと金の流れ、事業面及び財務面の課題と解決策をご相談いただいた企業の経営者様と共に明らかにしていき「課題共有ヒアリングシート」を作成します。それを基に各営業店において定性面に重点を置いた企業評価や課題解決手法について協議し、課題解決の手法が明確になった企業に対し迅速な提案を行い、金融面と非金融面の両面で企業の課題解決を実践しております。

### 資金繰り円滑化融資「Winブリッジ」の新規取扱

平成21年度	実行件数：28件
	実行金額：491百万円

### 事業再生支援融資「Winバリューアップ」

平成21年度	実行件数：1,003件
	実行金額：4,471百万円

平成22年3月末累計実績 (平成19年1月取扱開始後)	実行件数：7,185件
	実行金額：35,987百万円

### 事業成長支援融資「Winグローアップ」

平成21年度	実行件数：398件
	実行金額：5,261百万円

平成22年3月末累計実績 (平成19年1月取扱開始後)	実行件数：5,332件
	実行金額：60,816百万円

### (2)「目利き機能」の発揮に向けた取組

当金庫独自の制度である事業サポートアドバイザー認定制度の継続実施や事業所取組総合マニュアルを活用し「目利き機能」の発揮に向けた取組を行っております。

#### ●事業サポートアドバイザー認定制度

経験や能力に応じて初級・中級と階層を分け、各4～5回程度の研修を実施。試験実施により基準点以上の合格者を事業サポートアドバイザーとして認定

平成21年度	初級認定者：57名／累計認定者：624名
	中級認定者：21名／累計認定者：64名



#### ●事業所取組総合マニュアルの活用

当金庫のビジネスモデルを全職員に共通認識として浸透させるため「ビジネスモデル編」「活動編」「実践編」の3分冊をマニュアルとしてOJTで活用しビジネスモデルの基本的考え方、企業訪問時の心構えや話法、企業の具体的分析手法などを掲載

各営業店ごとのマーケティング責任者による勉強会の実施に加え、本部スタッフが随行し内容を補足説明

#### ●中小企業診断士養成講座、各種検定試験、通信教育等の継続実施

金庫職員のスキルアップこそ企業の課題解決への第一歩であり、志のある職員に勉強の機会を提供

### ③地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

#### (1)地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組

質の高い公共サービス提供への取組やCBなど、各地域の基本的な活動に関わることで、多くの市民の方が参加機会を得られる取組を行っております。

#### ●質の高い公共サービス提供への取組(PFI)

- ①東京家裁立川支部庁舎整備運営事業PFIに、みずほコーポレート銀行をアレンジャーとして当金庫他参加し21年8月融資実行、21年4月開庁し運営段階に入る
- ②稲城市が実施する新文化センター整備運営事業PFIに、みずほコーポレート銀行をアレンジャーとして当金庫他参加し21年9月融資実行、21年10月開館し運営段階に入る
- ③公務員宿舎小金井住宅整備等事業PFIに、みずほコーポレート銀行をアレンジャーとして当金庫他参加し21年4月、10月融資実行

#### ●地域、生活を支えるNPO、CB支援による地域の安定、活性化への取組

##### NPOへの取組

##### NPO事業支援ローン

実績	実行件数 : 2件
	実行金額 : 8百万円

##### NPOとの連携事業の実施

当金庫が企画している地域情報誌「多摩ら・び」における地域情報の取材・執筆を地域のNPO、市民団体と協調して実施

##### CBへの取組

##### 多摩コミュニティビジネス講座

実績	参加者 : 13名
----	-----------

##### 多摩コミュニティビジネスシンポジウム

実績	参加者 : 207名
----	------------

##### 多摩CBネットワーク運営支援

実績	加入者 : 104名
----	------------

##### 無料コミュニティビジネス相談会

実績	相談件数 : 4件
----	-----------



「多摩ら・び」の市民との検討会

## (2)地域活性化につながる多様なサービスの提供

商店街基本調査や企業表彰制度の創設、ご当地検定への協力など、地域活性化へ向けた取組を行っております。

### ●福生市商店街振興基本調査への協力

福生市と商業活性化に関する調査業務委託契約を契約した「(社)学術・文化・産業ネットワーク多摩」に協力して商店街振興基本調査を実施  
平成21年12月に「福生市商店街振興基本調査報告会」を開催



福生市商店街振興基本調査報告書

### ●企業表彰制度「第7回多摩ブルー・グリーン賞」

中小企業の優れた技術や製品、ビジネスモデルを表彰する「多摩ブルー・グリーン賞」を平成15年より毎年開催

応募件数 140件

受賞数 最優秀賞：2件 / 優秀賞：10件

(第7回までの応募総数：968件 最優秀賞：14件 優秀賞：64件)



第7回多摩ブルー・グリーン賞表彰式

### ●「多摩ブルー・グリーン倶楽部」の実施

同賞の受賞企業と選考委員、支援機関、多摩地域の行政とが有機的連携を図り、受賞企業の更なる発展はもとより、多摩地域の振興を目的として設立された組織  
今年度は2回の例会を開催  
(開催テーマはいずれもコンプライアンス)

会員数 151名



第7回多摩ブルー・グリーン倶楽部例会

### ●多摩地域のご当地検定「多摩・武蔵野検定」への協力

平成20年から始まったご当地検定に企画・検定委員・実行委員を派遣「多摩・武蔵野マスター2級」が新たに実施され、地域の文化・伝統・歴史を守り未来へ伝える多摩の案内人としての役割を果たす

受験者数 906名 (2級：367名 / 3級：359名)



検定会場の様子

### ●海外情勢セミナー「中国、東アジアの経済情勢と中小企業の経営戦略」

海外進出ニーズが高まるなか、中国・東アジアを中心とした国際情勢及び今後の中小企業の経営戦略について情報提供

参加社数 28社 / 35名



## 3. 経営改善支援の取組実績

## 経営改善支援の取組実績(平成21年度)

たましんは、お客さまが抱える事業課題解決に取組、平成21年度は60先のお客さまの経営内容が改善されました。

(単位:先数)

(単位:%)

区 分	期初 債務者数 A	うち経営改 善支援取組 み先数 $\alpha$	$\alpha$ のうち期末 に債務者区分 がランクアッ プした先 数 $\beta$	$\alpha$ のうち期末 に債務者区分 が変化しな かった先 数 $\gamma$	$\alpha$ のうち再 生計画を策 定した先 数 $\delta$	経営改善支 援取組み率 $\alpha/A$	ランク アップ率 $\beta/\alpha$	再生計画 策定率 $\delta/\alpha$
正 常 先 ①	23,800	86		20	3	0.4%		3.5%
要 注 意 先								
うちその他要注意先 ②	4,830	554	35	470	127	11.5%	6.3%	22.9%
うち要管理先 ③	101	33	12	0	14	32.7%	45.5%	42.4%
破綻懸念先 ④	1,321	170	10	142	35	12.9%	5.9%	20.6%
実質破綻先 ⑤	629	3	0	2	0	0.5%	—	—
破 綻 先 ⑥	218	1	0	0	0	0.5%	—	—
小計(②～⑥の計)	7,099	761	60	614	176	10.7%	7.9%	23.1%
合 計	30,899	847	60	634	176	2.7%	7.1%	21.1%

(注)・期初債務者数及び債務者区分は20年4月当初時点で整理しております。

- ・債務者数、経営改善支援取組先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。
- ・ $\beta$ には、当期末の債務者区分が期初より上昇した先数を記載しております。  
なお、経営改善支援取組先で中に完済した債務者は $\alpha$ に含めるもの $\beta$ に含めておりません。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」に上昇した場合は $\beta$ に含めております。
- ・期初に存在した債務者で中に新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しております。
- ・中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
- ・ $\gamma$ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
- ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
- ・再生計画を策定した先数は、中小企業再生支援協議会の再生計画策定先、金庫独自の再生計画策定先を記載しております。